

旧岡田倉庫の利活用方法

かわまちづくり計画の基本方針

江別市条丁目地区・大川通地区と千歳川が一体となった水辺空間の活用、条丁目地区内の歴史的建造物の活用、周辺地域との連携、条丁目地区の歴史・文化の発信を推進し、江別港を中心に舟運で栄えた江別市条丁目地区の歴史性を活かした新たな「条丁目スタイル」の観光・まちづくりによる賑わいの創出により、条丁目地区・大川通地区を含む江別市の地域活性化に寄与することを目指す。

【目標】

地域に愛され、観光客等の外部の人間にとっても魅力的な「かわまち」
(水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいの創出)

<誰のために>

- ・ 条丁目地区の住民
- ・ 子育て世代
- ・ 条丁目地区を愛する人
- ・ 観光客

<どこで>

- ・ 水辺空間
- ・ 外輪船及び母屋
- ・ 条丁目地区
- ・ 周辺地域

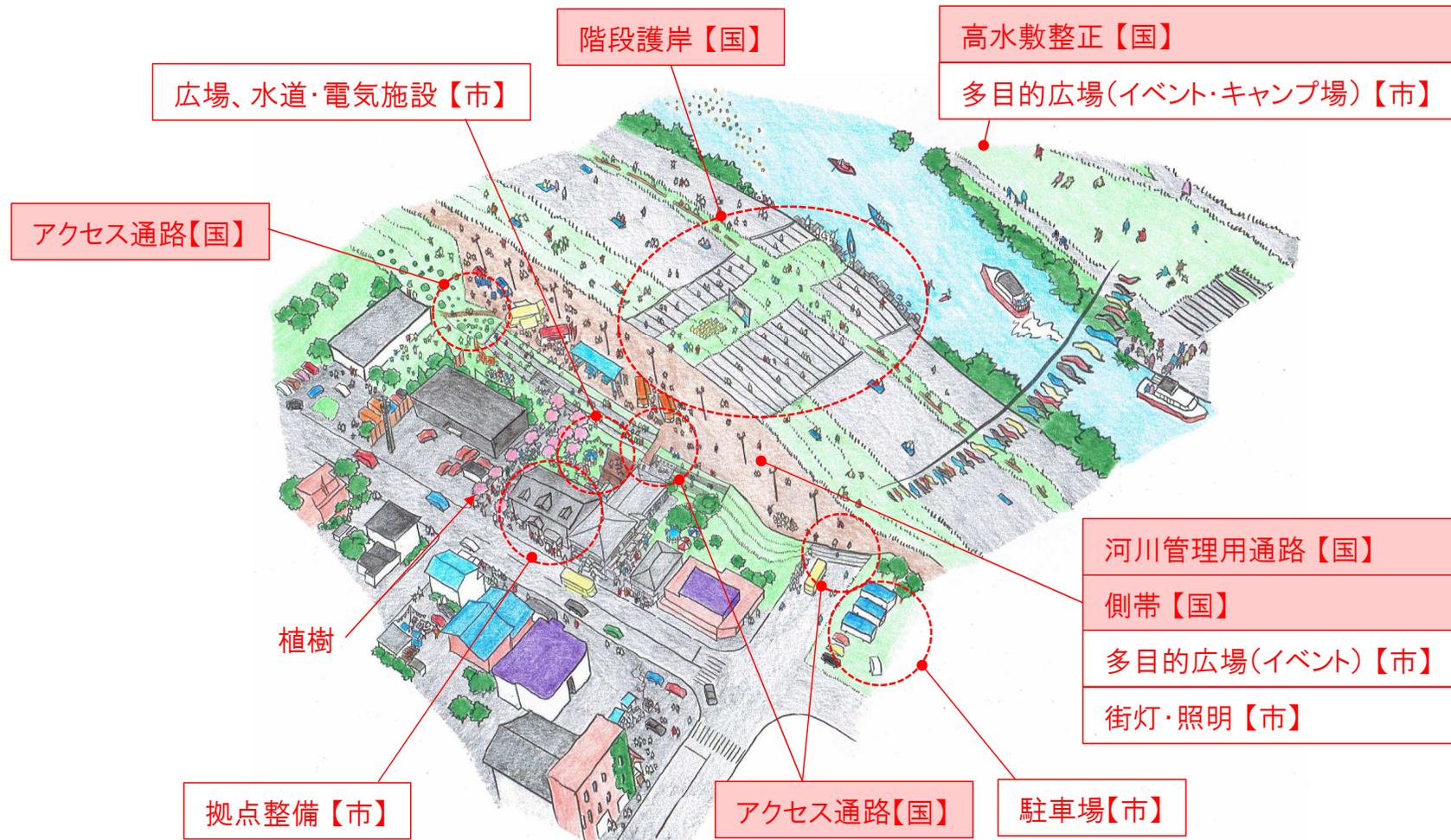
<何をする>

- ・ 水辺の利活用
- ・ 歴史的建造物の活用
- ・ 周辺地域との連携
- ・ 歴史文化の発信

舟運で栄えた歴史性を活かした新たな“条丁目スタイル”の観光・まちづくり

かわまちづくり計画のハード施策

外輪船を条丁目地区・大川通地区における地域観光・まちづくりの拠点に位置づけ、地域の歴史・文化・観光等に関する情報を発信するとともに、市民に日常的に水辺を利用してもらい、水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいを創出するため、江別市条丁目地区・大川通地区の水辺整備を実施する。



※赤地は河川管理者、白地は自治体・推進主体の整備区分

※P4～P11

令和4年度第2回かわまちづくり協議会資料

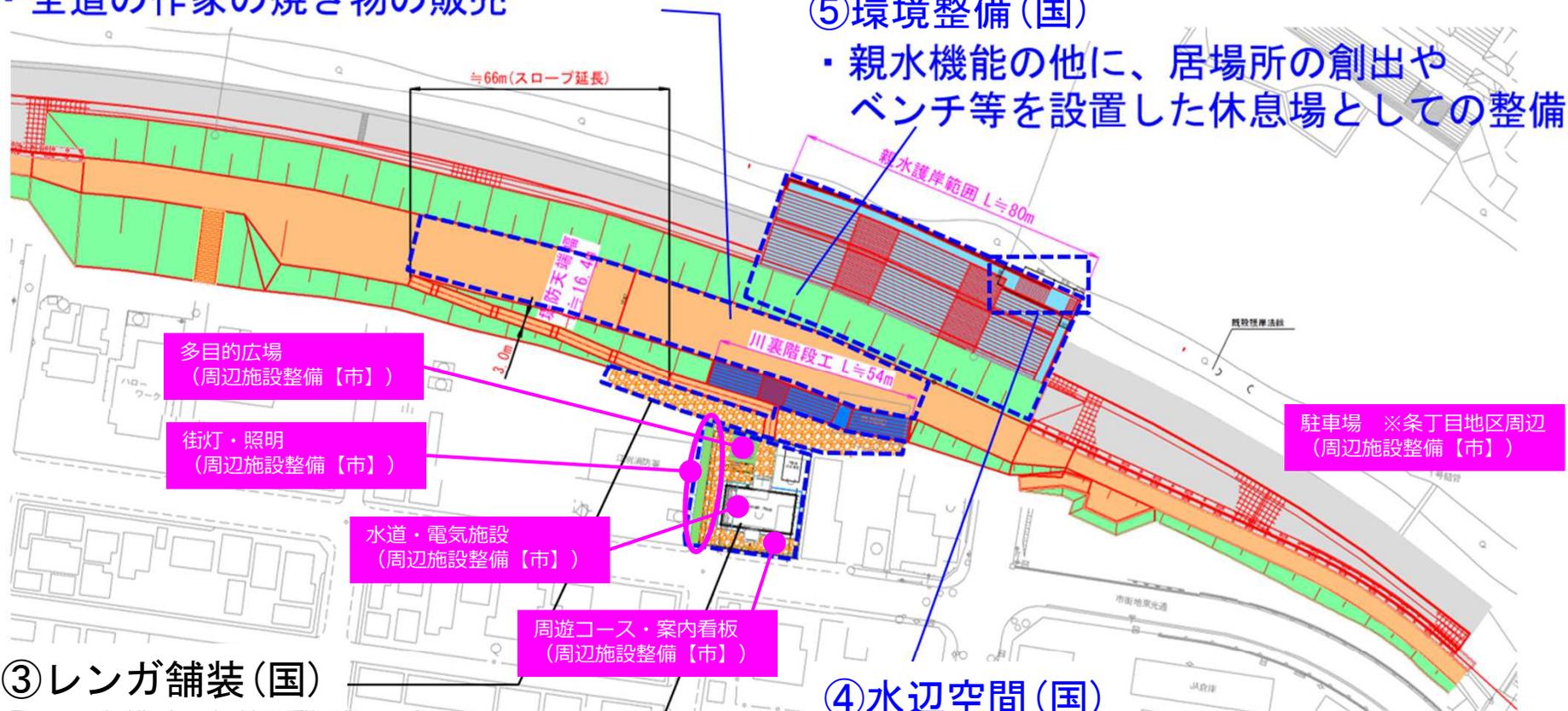
(令和5年3月29日)

① イベント広場(国)

- ・ 様々なイベントを実施できる空間の創出
- ・ 周辺住民の他、様々な世代の人がふらっと訪れることができる場
- ・ 全道の作家の焼き物の販売

⑤ 環境整備(国)

- ・ 親水機能の他に、居場所の創出やベンチ等を設置した休息場としての整備



③ レンガ舗装(国)

- ・ 地域性を持った素材を利用
- ・ 江別の歴史を記憶に残していく

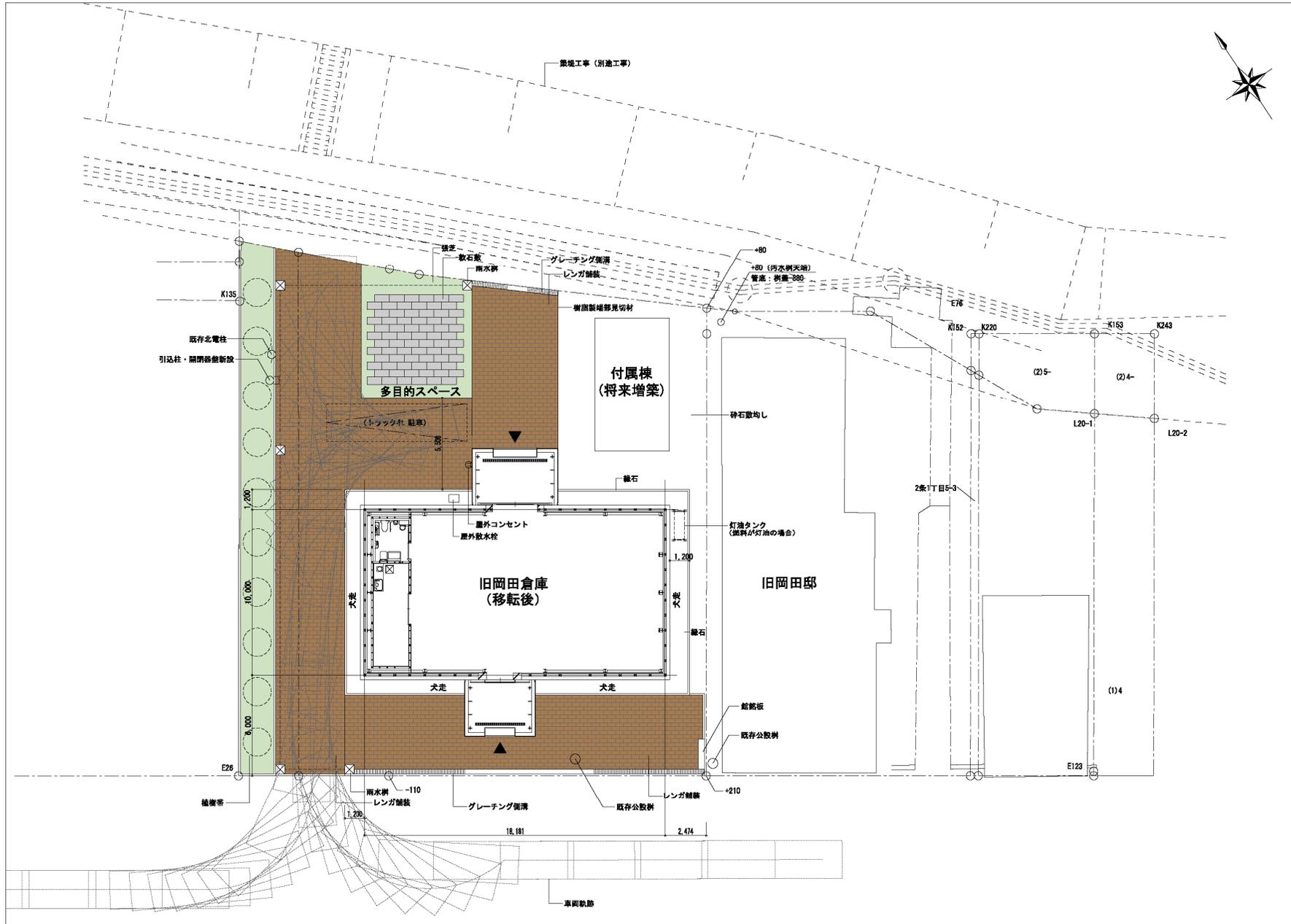
② 旧岡田倉庫及び周辺整備(市)

- ・ 歴史的建造物の保全、活用

④ 水辺空間(国)

- ・ カヌーポートの設置
- ・ 船を利用し対岸側への移動、通勤
- ・ 子供たちが川の楽しさ、こわさを学べる場の整備

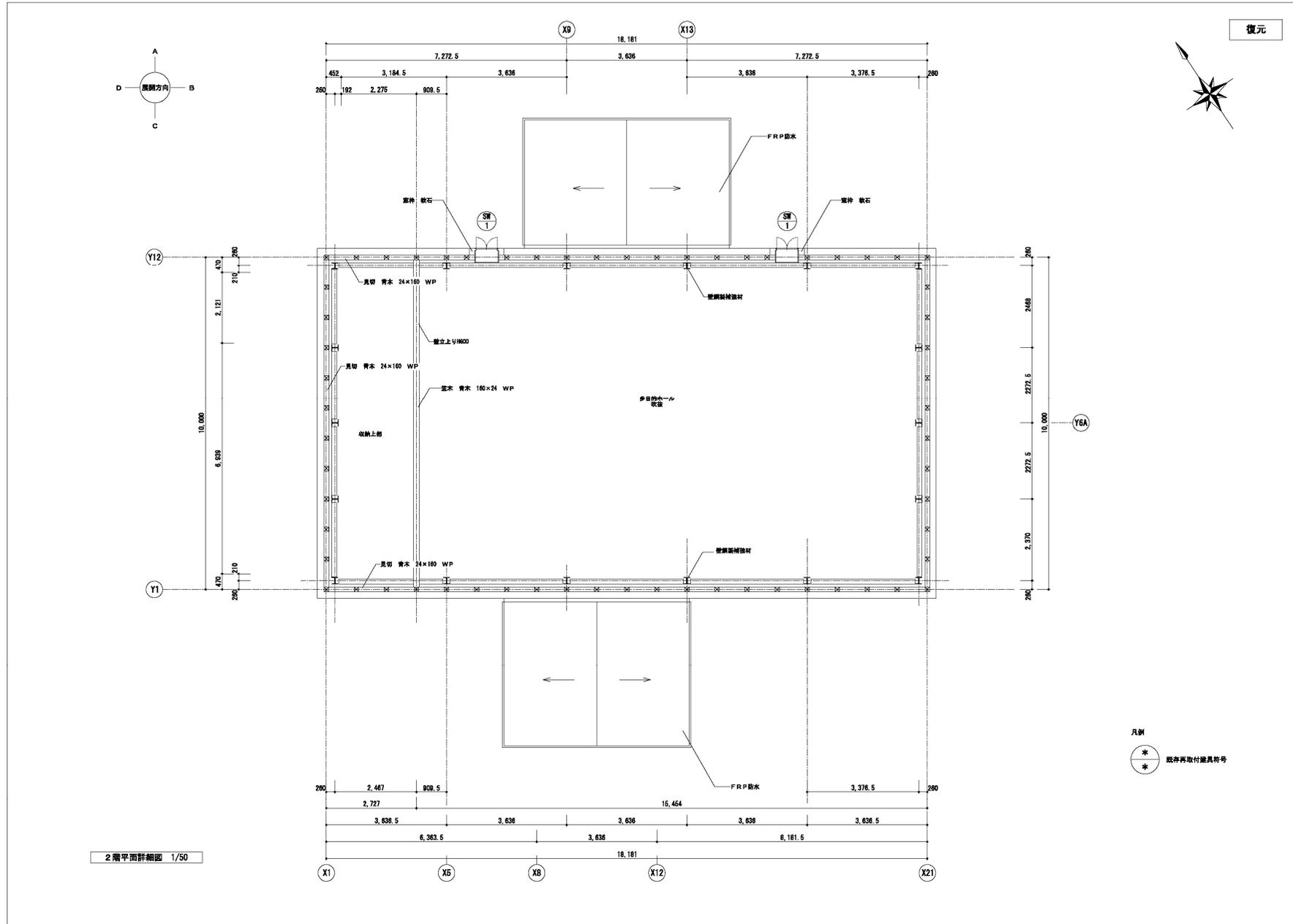
旧岡田倉庫周辺の整備イメージ



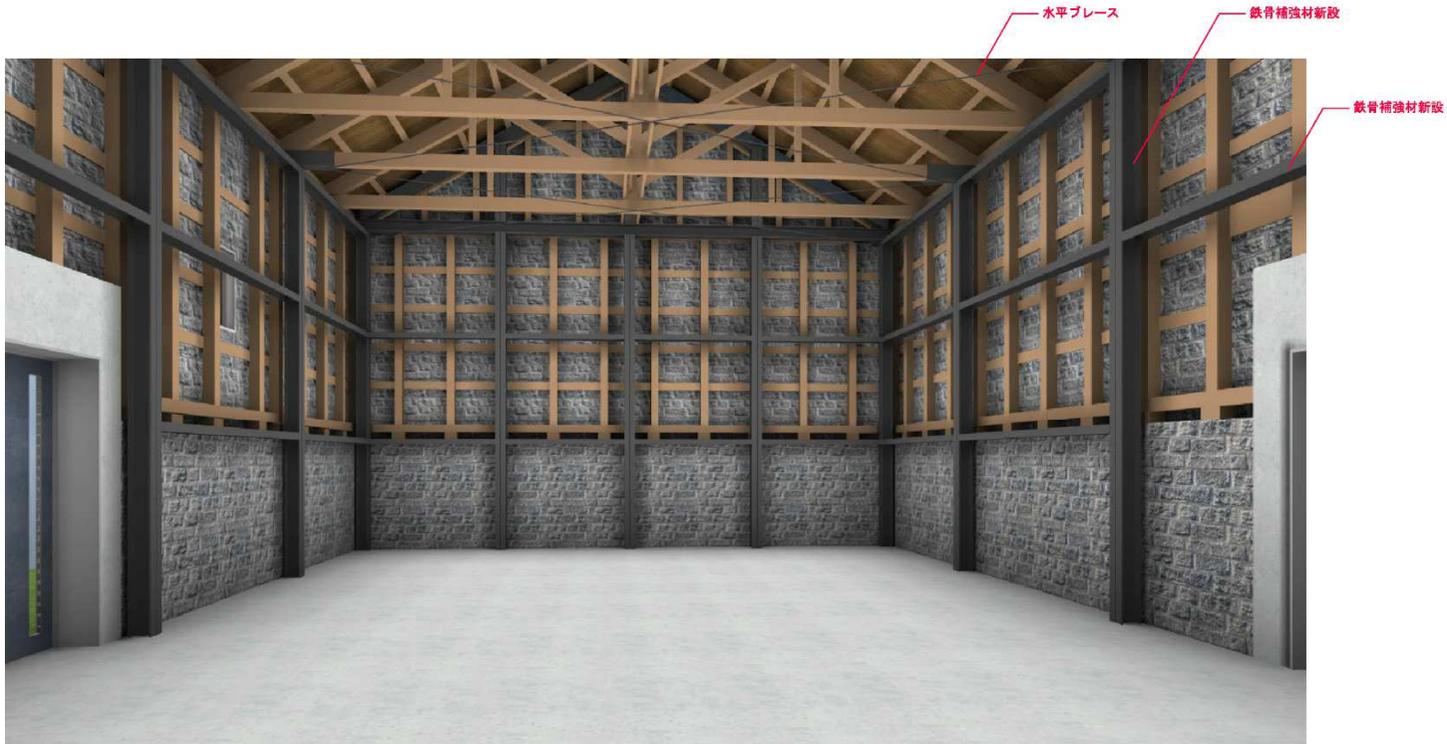


旧岡田倉庫（外輪船）周辺の鳥瞰

旧岡田倉庫の内部整備イメージ②



旧岡田倉庫の内観イメージ



復元内観イメージ



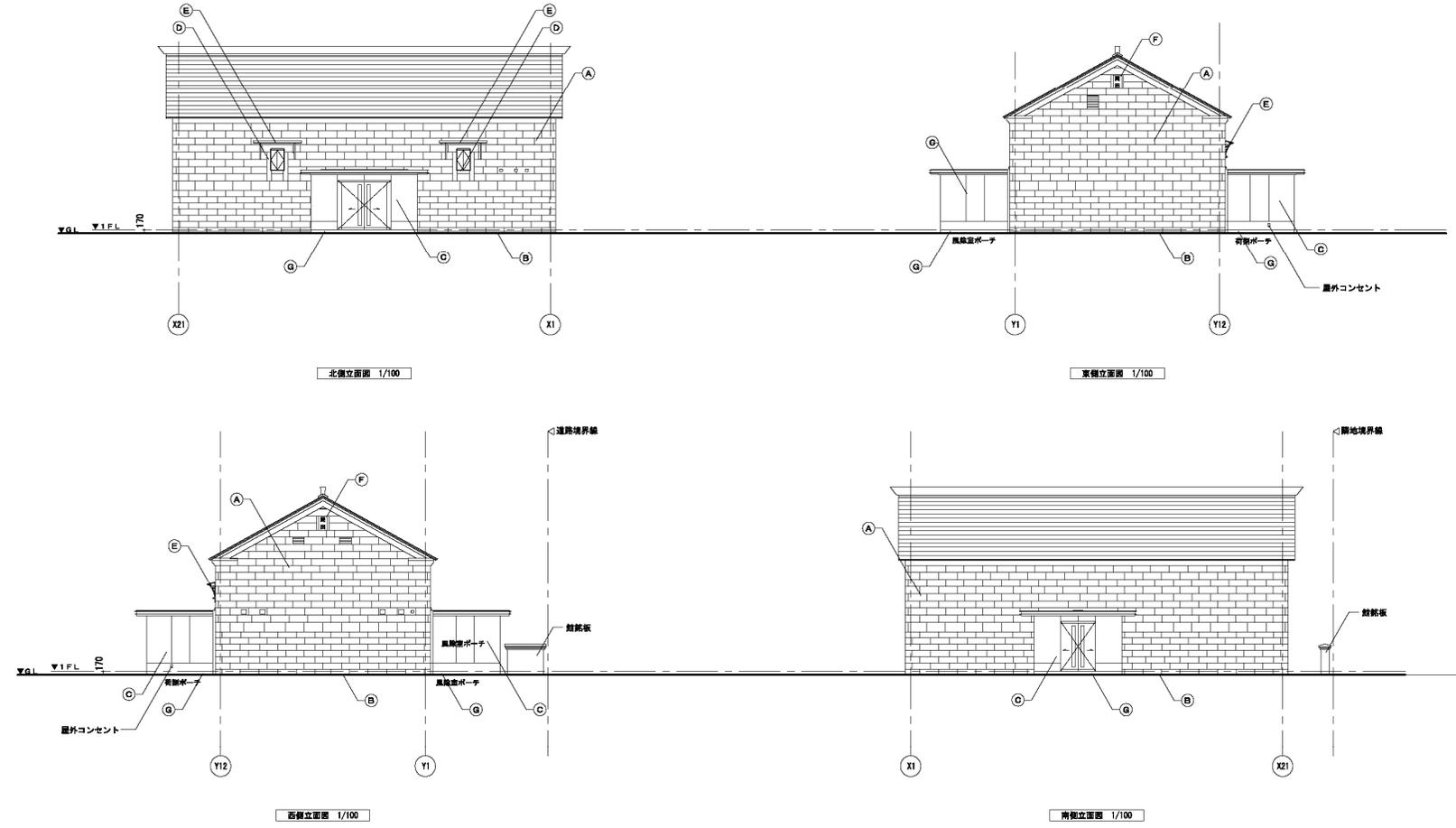
現況内観写真1



現況内観写真2

旧岡田倉庫の外部整備イメージ①

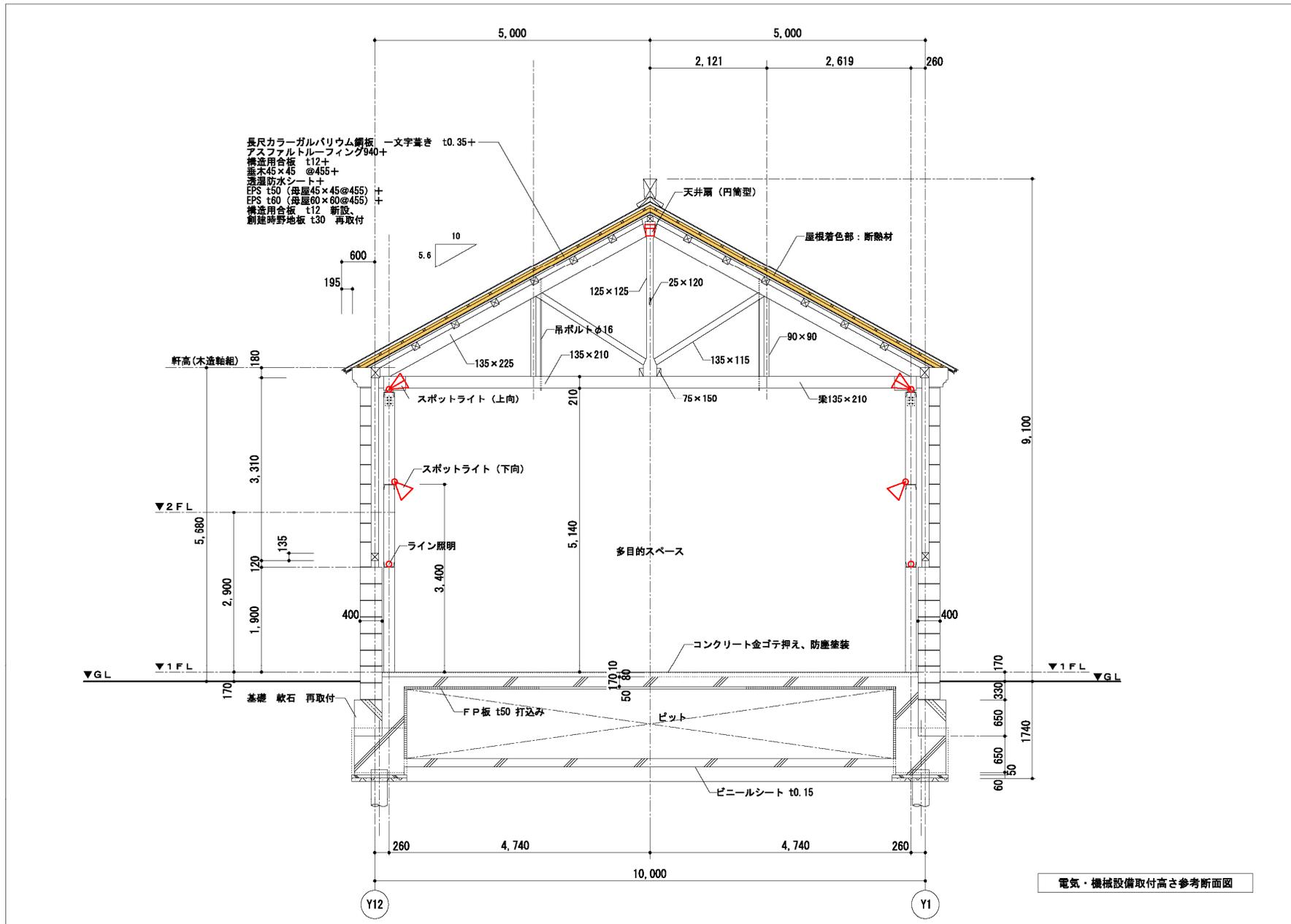
復元



(A)	外壁 軟石積み (モルタル目地)	(F)	屋根 軟石 420×720
(B)	基礎 軟石積み (モルタル目地)	(G)	コンクリート打放し仕上 撥水塗装
(C)	ガラススクリーン		
(D)	窓枠 軟石		
(E)	化粧紙 鋼板 t2.3 SOP		

屋根葺き換内訳
 1. 特記なき限り、部材は全て新設する。
 2. 外壁軟石積み及び基礎、窓枠、屋根の軟石は再取付。
 3. 小屋組の野地板、外壁裏の未装輪組は再取付。
 4. 化粧紙は再取付。

旧岡田倉庫の外部整備イメージ②





ミズベのロングマーケット



ライブ



外輪船アート展



Nompass フェス

用途	概要
共通意見	ターゲット層の設定
	条丁目地区の四季を感じられる居心地の良い場所づくり
	旧岡田倉庫・旧岡田邸が一体となって文化的に利用するような仕組みづくり
	食・防災・学習といったテーマで発展するような場の仕掛けづくり
	外に発信できるようなアート等話題性のある事業の実施
<用途①> 多目的利用	フリースペース・交流スペース
	気軽に休むことのできる開放的な場（海の家 <small>の川バージョン</small> ）
	シェアハウス
	コワーキングスペース
<用途②> 飲食提供	厨房やシェフによる料理の提供
	高齢者が早朝から朝ご飯を食べに集まってくるようなスペース
	カフェ
	お茶会（旧岡田邸の古い茶室の復元）
<用途③> 物品販売	全道の作家のやきもの作品販売
	大学生が企画実施するマルシェ（常設または半常設）
<用途④> 歴史文化 芸術発信	歴史・文化を伝承していく半常設のギャラリー（歴史を身近に感じる空間）
	郷土資料館の分館的な位置づけでの利用
	「条丁目教育」としての学びの博物館
	演劇活動の継続
	サブカルチャーやコスプレといった色々な魅力を組み合わせた新しいスタイルの創出
	レンガを使った作品展示・イベント・パフォーマンス
お遊戯会の発表の場	

旧岡田倉庫

— かわ・まち・ひと・ものを繋ぐ“江別のゲートウェイ”としての利活用 —

■ 観光案内

条丁目地区を訪れた人が江別市の歴史文化に触れたり、江別市の魅力（アグリ・水上ツアー等）を体験できる“窓口”としての利活用



■ 食（カフェ・マルシェ）

雑穀の集積地として繁栄した江別港の歴史性を活かし、立ち寄った人が日常的に地域の食を楽しめる“憩いの場”としての利活用



- エキテラ・風街夏祭りなどの条丁目地区における各種イベント・地域交流拠点
- 歴史・ギャラリー・音楽等、条丁目地区の多目的な活動の場
- 農業体験・水辺アクティビティ等、条丁目地区の新たな魅力の発信

写真提供：奥平 啓太

